

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名 武石地域自治センター

【令和5年度重点目標】

重点目標 参加と協働による地域づくりの推進		
具体的重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1 ① 過疎地域持続的発展計画に沿った事業の推進 (1) 過疎債、過疎交付金を活用した事業の計画及び推進 ② 住民自治組織との連携による事業の推進 (1) 住民自治組織との連携とまちづくり計画に基づく事業支援 ③ 武石スマートシティ実証プロジェクト事業関連 (1) 関係課、業者との事業についての打ち合わせ、調整 (2) ドローン自動運転による災害現場確認及び3Dマップを活用した流出土砂測量実証実験 (3) トラクター自動運転実証実験（R4から継続） ④ 第二次武石地域全域公園化構想関連事業の推進 (1) 構想の周知と地域住民による協働事業の支援 (2) 花木苗等支給事業 (3) 樹木破砕機、草刈機の貸出事業 (4) 「信州武石余里一里花桃の里」運営支援事業	① (1) 4月～3月 事業に応じた国の財政支援の計画及び推進 随時 実施計画への掲載 ② (1) 4月～3月 地域職員としての事業協力をす ③ (1) 4月～3月 会議等に参加 随時 (2) 4月～3月 業者と実証実験の内容を調整・打ち合わせを行い実施 (3) 4月～3月 協力農家、業者との調整を行い実施 ④ (1) 4月～3月 地域自治センターだより、ホームページ掲載 2回以上 (2) 通年 自治会等3団体以上へ花木苗等の配布 (3) 通年 自治会等に対し延10回以上の貸出 (4) 4月～5月 地域活動団体等との協働と支援	(1) 令和5年度過疎債事業（第1次分）に係る起債計画を作成し、県へ提出 令和6年度実施計画（過疎債関係ハード・ソフト）を作成し担当課へ提出 (1) 運営委員会へ出席 地域担当職員の立場で、部会、役員会、各種事業に参画するとともに、住民自治組織の円滑な運営に資するため、随時支援・助言を行った。 (1) 関係課と調整会議を開催（5月29日） (2) 事業計画を作成、業者と内容確認・打合せ実施 (3) 協力農家の選定、トラクター自動運転により大豆種まき作業・代掻き作業実施 (1) 地域自治センターだより 1回掲載（7月） セケ有志の花壇整備の作業支援 セケ公友会武石公園整備事業への支援 (2) 花木苗は支給なし、1自治会に獣害防止柵の資材支給 (3) 破砕機2回、乗用草刈機5回、畦草刈機2回 (4) チラシ配布、仮設トイレ2カ所設置（4/7～5/1） たけしノルディックウォーキングを実施（4/29）
重点目標 まちづくり活動拠点及び地域財産の整備と地域に根ざした医療の充実		
具体的重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
2 ① 武石地域総合センター整備 (1) 車庫、倉庫の解体及び新築 (2) 駐車場、広場整備事業 (3) 施設の利用促進（武石公民館と連携） ② 自主防災組織の育成と防災訓練の実施 (1) 自主防災組織リーダー研修会の実施 (2) 防災訓練の実施（総合型：武石地域） ③ 武石診療所の維持・充実 (1) 国保依田窪病院からの支援体制の協議・検討 (2) 診療所のPR等情報発信 (3) 診療所事業の充実 ・訪問診療、訪問看護の充実 (4) 診療体制の充実 ・円滑な診療所運営 (5) 過疎債及びふるさと寄附金を活用した財源の確保 ④ 美ヶ原台上的建物管理及び整備 (1) 美ヶ原台上的建物管理及び整備の方向性の検討 (2) 土地貸付料の滞納整理	① (1) 4月～3月 既存施設解体、新築工事完了 (2) 4月～3月 広場事業工事完了 (3) 4月～3月 貸室等の有効利用の促進 ② (1) 5月～8月 全18自治会対象50人程度 (2) 7月～9月 開催参加者 150人程度 ③ (1) 診療所運営体制の方向性の決定 (2) 地域自治センターだより 年6回 ホームページ、エリアトーク、メール、Twitterの配信 随時 (3) 訪問診療件数の増加（令和5年度当初30件） 訪問看護件数の増加（令和5年度当初7件） (4) 患者からのクレーム 0件 (5) 過疎債を活用した外来担当医師の確保 診療所基金への積立 10,000千円 ④ (1) 4月～3月 既存建物の適切な管理と解体に向けて、市場調査の結果を基に、市としての方向性の決定 (2) 4月～3月 徴収困難な未納金の整理	(1) 工事発注し、1月末完成予定 (2) 設計の工期延長に伴い、9月に業者選定、12月入札の予定 (3) 各団体等への貸出。ホワイエの利用拡大に向け検討 (1) 研修会の開催（6月22日、41名参加） 来年の研修会について、危機管理防災課と検討 (2) 総合型防災訓練実施 （9月2日、自治会133名参加、全体として、53団体579名参加） (1) 病院との会議を複数回実施。市政経営会議で方向性を提案したが結論は保留となった。 (2) 地域自治センターだより「武石診療所通信」3回掲載（5, 7, 9月） 9月28日からの診療体制変更（木曜日の隔週休診）についてホームページ、エリアトーク、各戸配布文書により住民へ周知した。 (3) 訪問診療件数 27件 訪問看護件数 6件 (4) 9月末現在 0件 (5) 国保依田窪病院から週3日外来担当医師を派遣いただいている。（9月最終週から週2日に変更） 8月末現在 420件 6,808千円の寄附 (1) 令和6年度実施計画への登載を目指し計画作成 来年度クラウドファンディング計画検討 (2) 滞納繰越の債権者の相続人等調査実施し、債権管理室へ相談中
重点目標 多彩な地域資源を生かした観光の振興、活力ある農業の推進		
具体的重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3 ① 観光施設等の管理、運営あり方の検討等 (1) 岳の湯温泉雲漢荘 ② 観光施設等の整備事業の推進 (1) 武石番所ヶ原スキー場（レストハウス増改築） (2) 道の駅美ヶ原高原駐車場（排水路工事等） (3) 巢栗溪谷一帯（遊歩道、橋の改修等） (4) うつくしの湯（ボイラー熱源の決定、機械設備の修繕） ③ 将来における地域農業の方向を明らかにする「地域計画」の策定に向けた取組 (1) 地域計画策定に向けた地域懇談会の開催 (2) 地域計画の（案）の作成 ④ 地域おこし協力隊の活動支援 (1) 起業等任期終了後の活動開始に向けた支援 ⑤ 災害体制の強化 (1) 警報・災害対応連携	① (1) 令和7年度からの施設の在り方についての方針を決定 ② (1) 年内完了 (2) 年内完了 (3) 年度内完了 (4) 年度内完了 ③ (1) 関係者等との懇談会の開催2回以上 (2) 年度内に作成 ④ (1) 起業・事業継続、市内での定住 ⑤ (1) 組織改編に伴うセンター内及び本庁担当課体制の強化	(1) 地域協議会から意見書の提出（8/23） 意見書に基づき、10月を目途に市の方針決定 (1) 年内完了 (2) 年内完了 (3) 年度内完了 (4) 年度内完了 (1) (2) 策定に向け先進的な地域とのWEB意見交換会に参加、市内のモデル地域の取組を参考に今後地域懇談会を開催 (1) 活動状況及び予定把握のため面談実施（7, 8, 9月） 活動期間延長要望の意向を受け、自治センター内関係課とともに活動の振り返り、今後の活動に係る助言等を行った。 (1) 大雨の際の参集等の対応基準を整備した。 大雨警報発令の際には、本庁土木課の武石担当との連携により、被災状況等の現場確認を行った。（5, 6, 9月）